

記者会見及び現地取材のお知らせ

令和3年8月10日
中部地方整備局
富士砂防事務所熱海緊急砂防出張所の設置について
～熱海市における土石流災害からの復旧・復興を加速化～

国土交通省は、静岡県熱海市伊豆山逢初川^{いずさんあいぞめ}で発生した土石流災害からの復旧等を迅速に進めるため、8月13日（金）に、中部地方整備局富士砂防事務所に、「**熱海緊急砂防出張所**」を設置します。

緊急的な砂防工事を専属で担当する組織として出張所を設置することにより、静岡県知事から要請を受けた国直轄施工による砂防工事について、迅速に関係機関調整を行い、円滑な工事の実施等を可能とし、被災地の復旧・復興を加速化してまいります。

熱海緊急砂防出張所の開所にあたり、次ページのとおり**記者会見・開所式を行います**のでお知らせいたします。また、同日から、**ヘリコプターを用いて既設砂防堰堤上に重機を搬入**し、堆積した土砂の撤去を開始します（取材可。天候次第で急遽延期となる可能性があります）。

【緊急的な砂防工事（直轄砂防災害関連緊急事業）の概要】

- 熱海市伊豆山逢初川の土石流対策として、既設砂防堰堤の除石や砂防堰堤の新設等を行います。

配布先

中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、富士記者クラブ、富士宮市記者クラブ、熱海記者会

《問い合わせ先》

【出張所・開所式に関すること】

総務部	総務課長	河野 ^{こうの}	隆一 ^{りゅういち}	電話 052-953-8119
企画部	企画課長	小川 ^{おがわ}	達也 ^{たつや}	電話 052-953-8127

【砂防工事に関すること】

河川部	河川計画課長	三國谷 ^{みくにや}	隆伸 ^{たかのぶ}	電話 052-953-8148
河川部	河川工事課長	角田 ^{つのだ}	隆司 ^{たかし}	電話 052-953-8153

【出張所設置に係る記者会見について】 ※取材可（申し込み不要）

○日時 令和3年8月10日（火）15：00～15：30

○場所 中部地方整備局 3階 中部地方整備局大会議室

富士砂防事務所 2階 大会議室（サテライト会場）※WEB開催

※サテライト会場の富士砂防事務所では中部地方整備局の会見の様子
を会場のWEBでご覧頂けます。

なお、質問・回答は中部地方整備局にて対応します。

【①熱海緊急砂防出張所 開所式について】

※取材可（別添により事前申し込み制、8月12日（木）17:00 締切）

○日時 令和3年8月13日（金）10：00～10：15

○場所 静岡県熱海市水口町13-15 静岡県熱海総合庁舎2階

富士砂防事務所 熱海緊急砂防出張所（8月13日設置予定）

※取材をご希望の方は当日9：50までに会場にお越しください。

【②ヘリコプターによる重機搬入等について】

※取材可（別添により事前申し込み制、8月12日（木）17:00 締切）

○視察日時 令和3年8月13日（金）10：15～12：00

※熱海緊急砂防出張所集合・解散

（熱海緊急砂防出張所から視察現場まではこちらで用意したマイクロバス
にて移動します。自家用車での移動は出来ませんのでご承知おきくださ
い。）

取材登録

令和3年8月13日(金)の開所式ならびに重機搬入等の現地取材を希望される方は、事前に下記の内容を電子メールで御連絡ください。

送信期限: 令和3年8月12日(木) 17:00 まで

送付先: 国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課

メールアドレス cbr-s852320@mlit.go.jp

※ 取材にあたっての留意事項について

- 1) 取材中は自社腕章を必ず着用願います。
- 2) 当日の天候又は交通事情等により行程等の変更又は中止の場合もあります。
- 3) 現地での移動はこちらで用意したマイクロバスにて移動します。
- 4) 場所等については、別紙をご参照ください。
- 5) 取材に際しては、現地の担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。
- 6) ヘルメットのご持参をお願いいたします。
- 7) マイクロバス乗車定員の都合により、現地取材は最小人数へのご協力をお願いいたします。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用いただくとともに、現地担当者の指示に従って譲り合って撮影くださるようお願いいたします。また、各社必要最小限の人数(1社1クルーまで)としていただき、参加者全員の氏名の登録をお願いいたします。

記

1 報道機関名

2 取材者(全員)の氏名

※ 取材箇所毎に取材者が異なる場合はそれぞれ記載してください。

取材箇所1 熱海緊急砂防出張所 開所式

取材箇所2 ヘリコプターによる重機搬入等

※ どちらか一方のみの場合はその旨を記載してください。

3 取材者(代表1名)の連絡先

※ 当日に連絡可能な携帯電話番号を記載してください。

4 撮影画像等を希望される場合の送信先アドレス

※ 画像等の提供のみを希望される場合はその旨を記載してください。

《取材当日の連絡・問合せ先》

開所式に関すること

河川部水政課 課長補佐 鈴木^{すずき} 良^{りょう} 携帯電話 090-1569-3396

現地取材に関すること

河川部 建設専門官 荒木^{あらか} 孝宏^{たかひろ} 携帯電話 090-3385-5813

① 熱海緊急砂防出張所 開所式

場 所：熱海総合庁舎 2 F / 熱海緊急砂防出張所
(熱海市水口町 13-15)

② 視察現場【伊豆山源頭部 (ヘリコプターによる重機搬入等)】

集合場所：①に同じ (マイクロバスで移動します。)



熱海緊急砂防出張所の設置

- 静岡県熱海市逢初川で発生した土石流災害からの復旧に当たっては、高度な技術力を要することから、静岡県知事からの要請を受け、中部地方整備局において「直轄砂防災害関連緊急事業」を実施中（令和3年7月20日～）。
- 緊急的な砂防工事を迅速かつ効率的に進め、被災地の復旧・復興を加速化するため、令和3年8月13日に、事業を担当する富士砂防事務所に熱海緊急砂防出張所を設置。 ※所在地：静岡県熱海市水口町13-15（静岡県熱海総合庁舎内）

位置図

富士砂防事務所

熱海緊急砂防出張所

逢初川

熱海市

熱海駅

熱海緊急砂防出張所
(静岡県熱海総合庁舎内)

不安定部の除去 (イメージ)

逢初川

工事用道路 R3.7.29～着手

砂防堰堤の新設 (設置イメージ)

既設砂防堰堤の除石 (施工イメージ)

仮設堰堤 (設置イメージ)

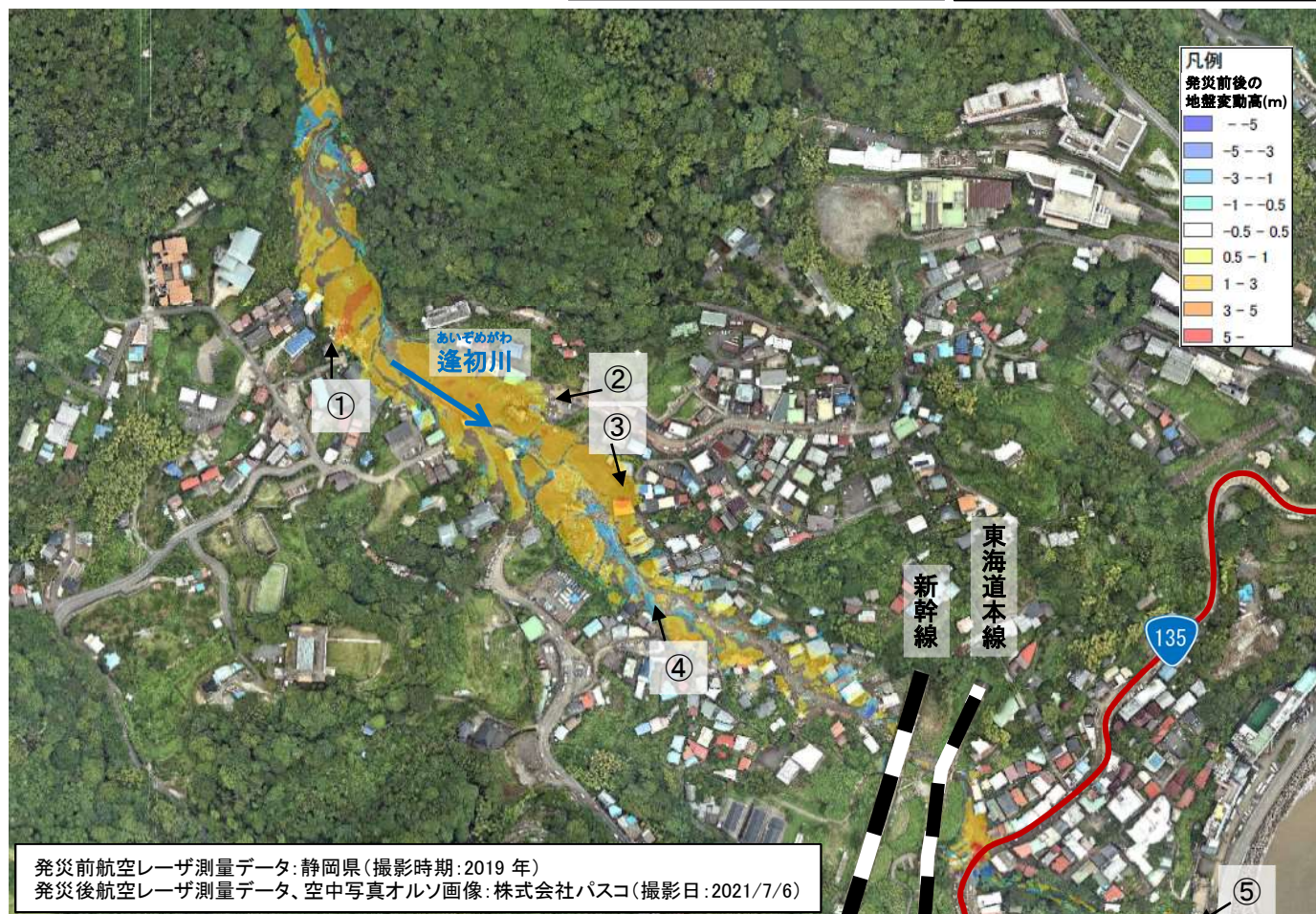
※実施内容は現地の状況により変更する場合があります

被害状況（令和3年7月3日 逢初川土石流災害）



被害の情報

- ・人的被害
死者22名、中等症3名、その他25名
(行方不明者:5名)
 - ・人家被害
被害棟数:133棟(146世帯、216名)
- *令和3年8月6日時点、静岡県災害対策本部発表



発災前航空レーザー測量データ:静岡県(撮影時期:2019年)
 発災後航空レーザー測量データ、空中写真オルソ画像:株式会社パスコ(撮影日:2021/7/6)